



●第2回現地研修会が開催されました。

7月3日、巻農業普及指導センター様主催の平成25年度巻地域大豆300A技術研修会が開催されました。第2回目は天候に恵まれず、途中からは大雨となってしまいましたが、お客様・関係者含め75名の方々にご集まり頂きました。ありがとうございました。

研修会では、新潟県農林水産部経営普及課 岩津専技様より「管内の大豆の生育と実証ほの状況について」のお話、巻農業普及指導センター様より「大豆の生育期間における雑草対策について」等のお話がありました。また、(株)クボタ有原技術顧問による「根を見る会」では皆様普段は見ることのない地下部の根のお話を大変熱心に聞いていました。

雨の為、中耕培土同時除草剤散布の実演は水での実演となりましたが、皆様大変熱心に機械をご覧になっていました。その後は各種草刈機の実演を行いました。雨の中皆様が最後までご覧になって下さり大変嬉しく思いました。ありがとうございました。



巻農業普及指導センター様



新潟県農林水産部経営普及課
岩津専技様



実演



雨の為、水での実演となりましたが、後日実証区ではロロックス水和剤とポルトフロアブルを散布しました。

根の下まで根粒が付着していました。酸素が行き届いている証拠です。

根を見る会



左:簡易土づくり区 真ん中:実証区 右:対照区



緑の畦づくり研修会ということで、各種草刈機を展示・実演させて頂きました。

●実証区(新潟県普及展示ほ)と対照区

研修会前日の7月2日、(株)クボタ有原顧問が前日入りされ晴天の中、顧問を交え大豆の生育を確認しました。実証区も対照区も地上部は見た目は変わりませんが(対照区は良さそうに見えました)、掘ってみると根の状態は写真のようにこんなに違いました。

実証区はこんなに小さいですが、しっかり根粒が付着していました。割ってみると赤紫色で根粒が活性化していて、根の先端部分にも根粒が付着していました。

播種から約1か月でこれだけの結果が出ています。今後の生育がとても楽しみです。皆様にも生育経過を随時お伝えして行きたいと思います。



対照区

実証区



活性化しているのが色を見て分かりました。



前日の2日は天候に恵まれていました。その日の作業の様子です。今年4月に入社した新入社員 五十嵐が作業しています。

●新潟クボタ土づくり実証区(土づくりフルコース区・簡易土づくり区)



土づくりフルコース区

簡易土づくり区

新潟クボタ土づくり実証区も掘ってみたところ以下のような違いが見られました。土づくりフルコース区は主根が伸び側根も太く理想的な根の状態です。一方簡易土づくり区に関しては主根・側根は細いですが根量は多くなっていました。

有原顧問に聞いたところ不耕起栽培の根の状態に似ていると聞き、会社に戻り調べてみました。不耕起栽培の根の状態は耕起栽培と比べると一時根が水平に近い角度で伸び、そこから側根が旺盛に伸びると書いてありました。

不耕起栽培の良い根の状態として、排水が良好で酸素の供給が十分な状態になるとこのような根の状態になるそうです。このような根の生育は初めてで有原顧問を始めソリューション営業部一同どのような大豆になっていくか楽しみに生育を追っていきたいと思います。



新潟クボタ大豆研究会 中間検討会&大豆・畑作機械展示会

日時：平成25年8月6日(火) 10:00~15:00(※9:30より受付開始)
会場：燕三条地場産業振興センター
参加申込：7月31日(水)までに、クボタ販売店または新潟クボタの営業所まで！

参加費無料

昼食付

※事前申込され方のみ

